

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成21年7月30日(2009.7.30)

【公開番号】特開2008-86323(P2008-86323A)

【公開日】平成20年4月17日(2008.4.17)

【年通号数】公開・登録公報2008-015

【出願番号】特願2007-266597(P2007-266597)

【国際特許分類】

A 01 K 67/00 (2006.01)

A 61 B 5/05 (2006.01)

A 01 K 13/00 (2006.01)

【F I】

A 01 K 67/00 D

A 61 B 5/05 B

A 01 K 13/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月12日(2009.6.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ペットが犬であり、電流用電極及び電圧用電極を少なくとも2個づつ備え、ペットの体の一部に押しつけて用いる電極体と、前記電極体と接続して測定時に流す電流を制御すると共に、測定電圧から計測された生体インピーダンスに基づいて体脂肪を算定するインピーダンス計測回路を備える制御算定部とを具備し、且つ前記電極体の電圧用電極と電流用電極間の距離、及び前記電極体の電圧用電極と電圧用電極間の距離が固定されているペット用体脂肪率測定具を用い、犬の最後肋骨周囲部に前記電極体を押し付けるようにして生体インピーダンスを計測するペットの体脂肪率測定方法。

【請求項2】

犬の体表面とペット用体脂肪測定具の各電極の電極面との間に介在する体毛に電解液、又は有機溶剤を担持させて使用する請求項1記載のペットの体脂肪測定方法。